

令和 8 年度 第 1 回海津警察署協議会 ～ご意見ご要望への回答～



地域・生活安全課関係

特殊詐欺や空き巣などが多発して不安を感じている。地域住民の安心感の醸成のため、パトロールを強化してもらいたい。

また、防犯情報や注意喚起をわかりやすく発信するとともに、防犯講習会や地域住民との意見交換の機会を増やしてもらいたい。



パトロール強化

発生場所や発生時間帯を分析し、パトカーによる重点警ら活動を実施しており、空き巣の検挙に繋がっております。また、パトロール以外にも、巡回連絡といって、特殊詐欺の特性を説明したり、防犯アプリ等の説明をしたりして、犯罪予防に向けての取り組みをしております。



情報発信

- ・月に1回、海津地区防犯協会が、管内の犯罪情勢や防犯情報を記載した「地域安全ニュース」を作成し、市報「かいづ」に折り込むことで全戸配布しています。
- ・各種会合や講話といったあらゆる機会に県警防犯アプリや詐欺対策アプリのインストールを強く推進しています。また、地域住民との意見交換会は、地域によっては、グループホーム運営推進会議などの会議を開き、住民の声を聞いて意見交換会を行うこともあります。
- ・海津市と連携して既存の情報通信網を利用することで、より多くの住民の皆様に必要な情報が届けられるような施策を検討しています。

交通関係

市内事故等多発の場所や時間帯などの周知について

昨年中、海津市内では、

- ・ 木曽三川公園や東海大橋周辺の堤防道路
- ・ 鹿野交差点や駒野交差点周辺
- ・ 道の駅や商業施設

での発生が多く、時間帯としては、

- ・ 平日の午前10時～午前12時の間
- が最も多く発生しています。

周知方法について

ホームページ上で昨年の市内で発生した交通事故を分析したものを掲載させていただいているほか、これからは、梅雨時期や夏休期間など時期によって発生しやすい事故の特徴などを分析し、海津市内に特化したタイムリーな情報発信に努めてまいります。



交通関係

海津市内での自転車青切符の検挙事例はどれくらいあるか。

海津市内での自転車青切符検挙はありませんが、岐阜県全体では6月末の時点で4件の検挙があります。なお、検挙事例としましては、携帯電話で通話しながら蛇行走行したケースや一時停止場所で止まらずに通過したことにより一般車両に急停車をさせたケースなどがあります。

交通関係

海津市内での自転車利用者のマナーの変化についてと、指導警告の機会が増えているか？

海津署ではマナーの悪い自転車や交通ルールを守らない自転車に対する指導・警告を積極的に実施しております。

特に**昨年は**、今年4月の法改正に向けて自転車に対する声掛けを積極的に実施した結果、街頭で警察官が自転車に対して**指導・警告した件数は一昨年よりもかなり増加**しております。これは同規模の他の警察署と比較しましても件数が大幅に上回っている状況です。本年も同様に自転車に対する積極的な声掛け活動を実施していきます。

交通関係

自転車利用者へのマナー等の啓発活動の機会の増加をお願いしたい。

あらゆる機会を通じて広報啓発活動を継続していきますが、特に高校生ヘルメット着用がまだまだ浸透しているとは言えない状況でありますので、自転車のマナーアップと合わせて交通安全教室や講話、生徒や先生と一緒にした啓発活動を積極的に実施してまいります。